

# ADVANCE POWER AIR CLEANER

## 取扱説明書

この度は BLITZ AIR CLEANER を御買い求め頂き誠にありがとうございます。  
作業に入る前に必ずパーツリストと照らし合わせ、部品がすべて揃っている事を確認して下さい。

■装着可能車種■ 注) 適合情報は変更される場合があります。詳しくは弊社 Web サイトをご覧ください。

□車 名：BMW MINI COOPER S(R56,R58,R60)  
□型 式：DBA-SV16,DBA-ZC16,DBA-SX16S  
□エンジン：N18B16A※エアフロ付車  
□年 式：10/03-(SV16),11/01-(ZC16),11/09-(SX16S)  
□製品番号：42209

■重要事項■ ≪本製品を装着される前に必ずお読みください≫

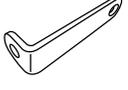
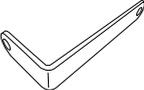
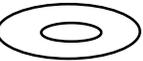
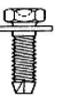
□本製品はノーマル車種を基準に製作されています。社外品(純正品以外)のパーツ(パイピングKIT、ブローオフバルブ等)を装着されている場合や事故歴のある車種の場合は本KITの装着ができない場合があります。

□本製品を上記車種以外に装着したり改造した場合、当社は一切責任を負いません。

□取り付け作業は平坦で安全な場所で、エンジンを完全に冷やし、パーキングブレーキ等をかけて車両を確実に停止させて行って下さい。一般道、交通の妨げになる場所での作業は行わないで下さい。

□車両のバラツキにより、コンピューターセッティングが必要な場合もありますので、ご了承下さい。

### ■アタッチメント部パーツリスト■

アダプター		ジョイントアダプター		アルミパイプ		シリコンホース		ステーNo.1		ステーNo.2		ステーNo.3	
	1		1		1		2		1		1		1
ステーNo.4		カラーφ16-10mm		カラーφ16-15mm		ワッシャーφ23		ワッシャーφ16		バンド(HS-44)			
	1		1		1		4		2		4		
M6×40		M6×30		M6×20		M6×15		M6ナット					
	1		1		1		5		4				

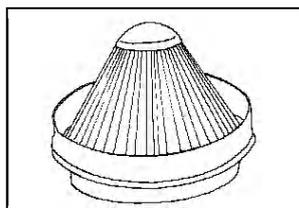
## ●ADVANCE POWER をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■					
クリーナー本体	バンド	クーリングシールド	エンドプレート	ロックプレート	
					
1	1	1	1	3	
M4六角頭ビス	M4六角レンチ	保護テープ(ホッパ)	アダプターテープ(ビニール)		
					
6	1	1	1		
			20mm×500mm		

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認ください。

### ■コア部の組立手順■

#### 手順 1



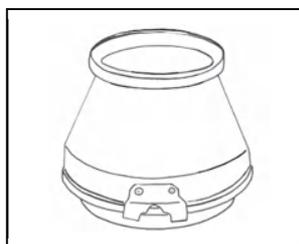
クリーナー本体にエンドプレートをはめ込みます。

#### 手順 2



手順 1 ではめ込んだエンドプレートとクーリングシールドをはめ込みます。  
※ネジ穴を合わせて下さい。

#### 手順 3



ロックプレートを、M4 六角頭ビスを使用して組み付けます。  
※M4 六角頭ビスを破損させないようにご注意ください。  
※定期的に増し締めを行って下さい。

※以上で、コア部の組立は終了です。

### ■アダプターテープの使用方法について■

キットを取り付けする前に、アダプターテープをキットパーツのアダプター外周部に貼り付けてください。  
アダプターからコア本体が脱落するのを防止します。

### ■メンテナンスについて■ <商品メンテナンスの重要事項です>

#### フィルターの交換及び清掃に関して

- 定期的にコア本体を取り外し中性洗剤で洗浄してください。
- ※性能維持の為に 5000 km ごと洗浄を推奨致します。
- ※クリーナー部の汚れが酷い場合や破損している場合は、別売りのクリーナー本体をお買い求めください。

#### ご注意!

- 1) 他社メンテナンスキット及び灯油等によるフィルター清掃はエンジン損傷の原因になります。弊社の保証外にもなりますので、絶対に行わないでください。
- 2) ロックプレート取り付け/取り外しの際、M4 六角頭ボルトを破損させないようにご注意ください。弊社にて作業者のミスによる損傷と判断させて頂いた場合は保証外となります。ご了承ください。

### ■可変機構及びファンネルについて■

**操作方法** ロックプレート固定用のM4 六角頭ビスを全て緩め、車体に干渉しない位置で締め込んで下さい。

#### ご注意!

- 1) 車体各部に干渉しない位置に調整して下さい。
- 2) 車体の経年変化及びバラツキによりクーリングシールドのファンネル部分が車体に干渉する場合があります。その際は、保護テープを貼るかファンネルを取り外して下さい。

## 手順 1. ノーマルクリーナーの取り外し

1) ビス 1 箇所、サクション部のバンド、エアフロセンサコネクタを外し、エアクリーナーBOX を取り外します。図 1、2 参照

※エアクリーナーBOX 下に接続されていたエア導入ダクトを車両より取り外します。エア導入ダクトは残す事も可能ですが、その場合は遊ばないようにタイラップ等で周囲へ固定してください。



図 1



図 2

## 手順 2. エアクリーナーの取り付け

※各作業は仮組みとし、全体の位置を調整しながら最後に増し締めしてください。

1) インテークマニホールドから図 3 ○部分のゴムグロメットを取り外します。図 3 参照

2) ステア No.1 とステア No.2 を組み合わせ、インテークマニホールドのグロメットを外した部分へと取り付けます。ステア同士は M6×15 と M6 ナットを使用して繋がります。図 4,5 参照

※インテークマニホールド下側から M6×40、ワッシャーφ23 を通し、上側からワッシャーφ16、ワッシャーφ23、カラーφ16-15mm、ステア No.1、M6 ナットの順に通します。

インテークマニホールドの丸穴部分に、ワッシャーφ16 が丁度挟み込まれるようになります。



図 3

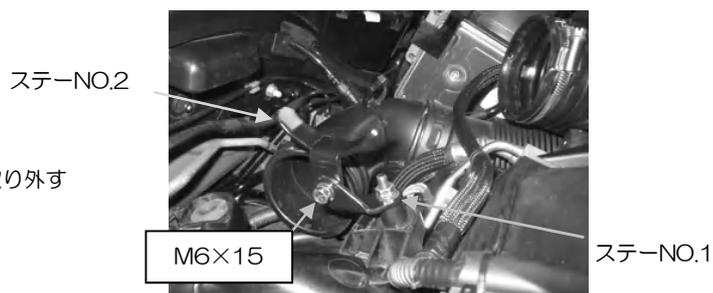


図 4

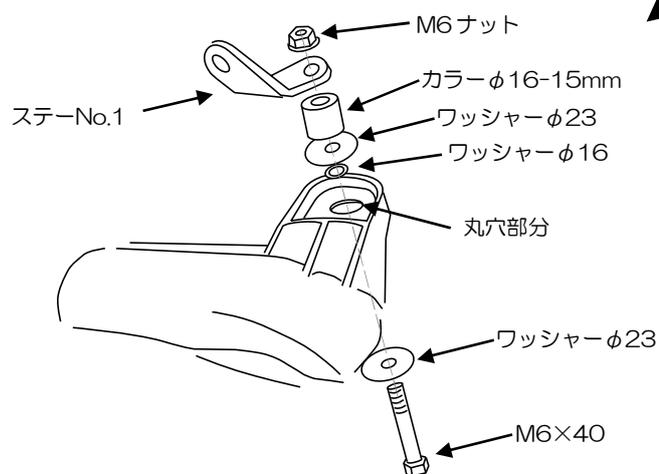


図 5

- 3) サクションホースへアルミパイプを取り付け、アルミパイプへシリコンホースを接続します。図 6 参照  
 4) ステア No.2 と共締めするように、付属のバンドでシリコンホースを固定します。図 7 参照  
 ※この段階では、本締めせず仮組みのままにしておきます。



図 6



図 7

- 5) ビス 2 本を外し、エアクリーナーBOX からエアフロセンサ ASSY を取り外します。図 8 参照  
 6) エアフロセンサ ASSY をシリコンホースへ接続します。付属のバンドで固定してください。図 9 参照  
 ※エアフロセンサコネクタを接続します。コネクタが届きませんので、途中ハーネスを固定しているクリップを取り外して調整を行ってください。



図 8



図 9

- 7) アダプター、ジョイントアダプター、シリコンホース、ステア No.3、ステア No.4 を組み合わせ、アダプター ASSY を作ります。図 10 参照  
 ※アダプターとジョイントアダプターの接続には M6×15 を使用し、ステア固定部分には M6×20 を使用します。ステア同士は M6×15 と M6 ナットを使用して繋がります。  
 ※シリコンホースは付属のバンドを使用して固定します。  
 8) 組み立てたアダプター ASSY を車両へ取り付けます。インテークマニホールドのグロメットを外した部分へ取り付けます。図 11 参照



図 10



図 11

※インテークマニホールド下側から M6×30、ワッシャーφ23 を通し、上側からワッシャーφ16、ワッシャーφ23、カラーφ16-10mm、ステーNo.3、M6 ナットの順に通します。図 12 参照  
 ※インテークマニホールドの丸穴部分に、ワッシャーφ16 が丁度挟み込まれるようになります。

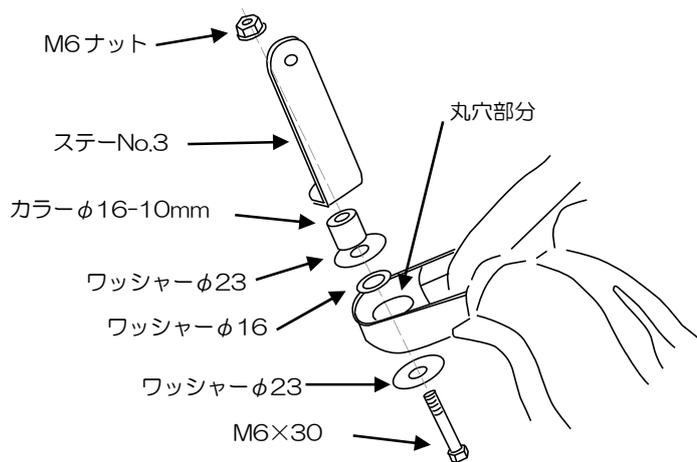


図 12

9) クリーナー本体を仮付けし、各部に干渉が無い位置を調整し、各部のボルト、バンド類を本締めします。図 13 参照

※クリーナー本体と車両側ハーネスは接近する車両が稀にあります。車両側のハーネス固定を外し、干渉しない様調整し、周囲の適当な所へタイラップ等で固定し直してください。図 14 参照



図 13



図 14

10) 最後にクリーナー本体を取り付け、作業は終了です。

以上で作業は終了です。定期的に干渉や緩みが無いが、各部の点検や増し締めを行ってください。